

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び昭島市財政状況の公表に関する条例に基づき、昭島市における平成 19 年度上半期の財政状況及び平成 18 年度決算の状況を公表します。

平成 19 年 11 月 30 日

昭島市長 北川 穰 一

## 平成 19 年度上半期における財政状況

### 1 まえがき

市の財政状況について、市民の皆様幅広く知っていただくため、毎年 2 回そのあらましについて公表しています。今回は、平成 19 年度上半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 9 月 30 日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況及び市有財産や市債の状況などの概要をお知らせします。

### 2 一般会計

一般会計は、市税のほか国・都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、水道事業会計や特別会計を除き、市政全般の事業分野を經理する会計です。平成 19 年度一般会計は、上半期には 3 回にわたる予算の補正（補正合計額 9 億 2,870 万円の追加）を行い、前年度からの繰越額 2 億 298 万 5 千円を含めた予算現額は、374 億 9,170 万円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表 2」のとおりです。

#### （1）歳入

歳入の状況は、「表 1」に示すとおりです。収入済額は 168 億 4,257 万 6 千円で、予算現額に対する収入率は 44.9% となっています。これを前年同期と比較すると 11 億 5,158 万 8 千円（7.3%）の増となっています。

市税の収入済額は、111 億 690 万 7 千円で、収入率は 55.2% となっています。この市税は、個人市民税や法人市民税の増により、前年同期と比較して 9 億 5,945 万 1 千円の増収となっています。このほか、国・都支出金 29 億 3,536 万 2 千円、地方消費税交付金 7 億 3,160 万 6 千円などが収入済となっています。国・都支出金については、扶助費や建設事業費などに係る国庫負担金や補助金の多くが年度の後半に収入されるために、収入率は低くなっています。また、市債についても年度の後半に収入が予定されているため、収入率が 0.0% になっています。

#### （2）歳出

歳出の状況は、同じく「表 1」に示すとおりです。支出済額は 144 億 5,136 万 3 千円で、予算現額に対する執行率は 38.5% となっています。これを前年同期と比較すると 5 億 9,636 万 6 千円（4.3%）の増となっています。

歳出予算の 37.7% を占める民生費の支出済額は 64 億 8,493 万 1 千円で、

執行率は45.9%となっています。このほか、土木費12億7,030万5千円、教育費19億2,356万6千円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設の改修などの建設事業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いため、下半期に集中します。

### 3 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表3」のとおりです。市税は歳入総額の5割以上を占める基幹的収入となっています。市税の収入済額は、111億690万7千円で、市民一人当たりの負担額にすると、9万8,280円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、一人当たり12万7,873円になっています。このうち、福祉関係は5万7,382円、教育関係は1万7,021円などとなっています。これらの費用は、市税のほか国・都支出金などで賄われています。

### 4 市有財産の状況

市では行政を進めるために、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を保有しています。また、貸付金や出資金、基金があります。その状況は、「表4」のとおりです。

### 5 市債の状況

道路や公園、学校施設などが整備されると、これらの公共施設は将来にわたり活用されますが、これらの整備には多額の費用がかかることから、単年度の市税や国・都の支出金などで全額を賄うと現在の市民の負担が大きくなり過ぎます。そこで、費用の一部を後年度の市民にも負担していただくために、国や都、金融機関などから長期にわたり借り入れています。その借り入れたお金が市債です。

「表5」に示すとおり、一般会計では222億7,356万5千円、下水道事業特別会計では96億9,940万円の市債残高があります。市民一人当たりに換算すると、28万2,912円の借金があることとなります。

### 6 特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため一般会計から分離して、別に収支を管理する会計で、現在5つの特別会計を設けています。

#### (1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民の保険を経理する会計で、歳入歳出の執行状況は「表6」に示すとおりです。収入済額は45億1,587万4千円で、予算現額に対する収入率は40.7%となっています。このうち、被保険者からの保険税は10億8,219万8千円で、収入率は35.5%となっています。

一方、支出済額は47億9,291万5千円で、予算現額に対する執行率は43.2%となっています。この支出の大部分が保険給付費及び老人保健拠出金で38億3,618万1千円となっており、支出済額の80.1%を占めています。

(2) 老人保健医療特別会計

高齢者の保健医療を経理する会計で、歳入歳出の執行状況は「表7」に示すとおりです。収入済額は27億2,248万8千円で、予算現額に対する収入率は41.2%となっています。

一方、医療費などの支出済額は26億4,343万6千円で、予算現額に対する執行率は40.0%となっています。

(3) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする人のための介護保険を経理する会計で、歳入歳出の執行状況は「表8」に示すとおりです。収入済額は24億2,947万3千円で、予算現額に対する収入率は47.8%となっています。このうち、保険料は4億8,605万1千円で、収入率は48.3%となっています。

一方、支出済額は20億9,874万6千円で、予算現額に対する執行率は41.3%となっています。この支出の大部分が保険給付費で19億3,572万6千円となっており、支出済額の92.2%を占めています。

(4) 下水道事業特別会計

公共下水道の整備と円滑な運営を図り、その経理を明確にするために設けられた会計で、歳入歳出の執行状況は「表9」に示すとおりです。収入済額は6億9,572万3千円で、予算現額に対する収入率は24.7%となっています。主な収入は、下水道使用料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は11億9,880万6千円で、予算現額に対する執行率は42.5%となっています。この支出の大部分が下水道施設の維持管理費、管渠建設費などの事業費と市債の元利償還金である公債費で10億9,719万4千円となっており、支出済額の91.5%を占めています。

(5) 中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の執行状況は「表10」に示すとおりです。収入済額は2億5,340万円で、予算現額に対する収入率は22.6%となっています。主な収入は、繰越金と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は1億7,145万9千円で、予算現額に対する執行率は15.3%となっています。この支出の大部分が建物移転補償や道路築造工事を行う事業費で1億1,563万円となっており、支出済額の67.4%を占めています。

平成18年度決算における状況

1 一般会計決算の概要

一般会計決算の状況は、「表11」に示すとおりです。歳入総額は346億9,454万9千円で、歳出総額は337億4,357万6千円となりました。

決算収支は、形式収支で9億5,097万3千円の黒字となり、平成19年度へ繰り越すべき財源1億1,339万5千円(市道昭島23号ほか1路線道路改良工事費、都市計画道路3・4・2号整備事業費)を差し引いた実質収支も8億3,757万8千円

の黒字となりました。

## 2 一般会計決算の特徴

### (1) 決算は前年度と比較して歳入が4.5%増、歳出が3.3%の増

歳入では、基幹収入である市税や地方譲与税、国庫支出金などが増となりました。歳出においては、職員数削減等による人件費や、住民情報システム更新経費の減による物件費で減額となったものの、児童手当の対象年齢拡大による扶助費の増や拝島駅自由通路整備工事、中神駅昇降機設置工事などにより普通建設事業費が増となり、全体では増となりました。

### (2) 市税は前年度比6%増

市税収入は、定率減税の縮減や公的年金等控除額の見直し等の影響による個人市民税の増や企業収益の回復による法人市民税の増により、前年度より10億6,992万4千円増加しました。

### (3) 普通交付税は3年連続して不交付

地方交付税のうち普通交付税は前年度に続き不交付となり、特別交付税は8,804万2千円で、前年度に比べ2,797万円の減となりました。

### (4) 公債費は道路整備事業債や臨時財政対策債などの元利償還金の増により増加 公債費は前年度に比べ2億4,720万8千円の増加となりました。

## 3 平成18年度に行った主な事業

### (1) 明るい地域社会の形成

・中学生海外派遣事業	808万1千円
・消防ポンプ車購入	2,819万2千円
・洪水ハザードマップ・防災マップの作成	240万円
・街路灯整備工事	1,575万円

### (2) 健康と福祉の充実

・私立保育園運営事業	28億2,110万円
・児童手当等支給事業	14億1,567万1千円
・乳幼児医療費助成	2億3,319万1千円
・基本健康診査(ミニドック)	2億1,603万6千円
・学童クラブ整備事業	5,424万9千円

### (3) 生涯学習の充実

・小中学校防犯カメラの設置	1,935万2千円
・拝島第三小大規模改造(耐震補強)工事	1億3,864万4千円
・瑞雲中除湿温度保持機能復旧工事	2億768万円
・朝日会館除湿温度保持機能復旧等工事	4,858万9千円
・市民図書館開館時間の拡充	999万4千円

### (4) 循環型社会の形成

・エコガイドパンフレットの作成	27万4千円
・環境コミュニケーションセンター等整備事業(調査等) (継続費3か年 1年次分)	1,619万1千円

### (5) 質の高い都市基盤整備

・市道舗装改修等工事	1億5,865万1千円
・浸水対策工事	939万1千円
・都市計画道路整備事業(用地取得)	2億7,683万4千円
・拝島駅自由通路整備工事	5億9,958万7千円
・中神駅昇降機等設置費補助	5,000万円
(6) 産業の活性化	
・中小企業事業資金融資利子等補助	2,106万9千円
・商工業振興ビジョンの策定	199万5千円
(7) 計画実現のために	
・滞納管理システム導入	1,189万6千円
・戸籍システム導入事業	1,350万円

#### 4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表12」のとおりです。

平成18年度の経常収支比率は89.5%で、前年度の92.3%に比べ2.8ポイント改善されました。なお、都内26市の平均88.6%をまだ0.9%上回っている状況です。

#### 5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表13・14・15・16・17」に示すとおりです。

#### むすび

以上が平成19年度上半期の財政状況及び平成18年度決算の状況です。

市の財政は、景気が回復傾向にあるなかで、市民税や固定資産税などの増収が見込まれるものの、「三位一体改革」の影響による国・都補助金の廃止などもあり、引き続き厳しい歳入状況にあります。また、少子高齢化社会への対応、教育と文化・スポーツの振興、環境の保全と共生や都市基盤の整備など、行財政需要は益々高まっています。このため、財源不足の補てんに臨時財政対策債の借り入れと、財政調整基金の取り崩しなどを余儀なくされています。

市では、行政経費を節減し効率的な行財政運営を行うために、事務事業を見直し、職員数の適正化や受益と負担の適正化等を進めています。

今後も、行財政健全化の取り組みを進め、市民サービスの維持向上に努力してまいります。

# 平成 1 8 年度 決 算 状 況

表11 一般会計歳入・歳出決算総括表

〔歳入〕

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 市 税	18,763,033	18,904,882	54.5%	100.8%	141,849
2 地方譲与税	990,082	990,143	2.9%	100.0%	61
3 利子割交付金	121,494	121,494	0.4%	100.0%	0
4 配当割交付金	72,020	72,020	0.2%	100.0%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	64,350	64,350	0.2%	100.0%	0
6 地方消費税交付金	1,267,887	1,267,887	3.7%	100.0%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	34,384	34,385	0.1%	100.0%	1
8 自動車取得税交付金	272,563	272,563	0.8%	100.0%	0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	20,283	20,283	0.0%	100.0%	0
10 地方特例交付金	455,303	455,303	1.3%	100.0%	0
11 地方交付税	88,042	88,042	0.3%	100.0%	0
12 交通安全対策特別交付金	21,419	21,419	0.0%	100.0%	0
13 分担金及び負担金	453,812	449,356	1.2%	99.0%	4,456
14 使用料及び手数料	1,001,832	998,657	2.9%	99.7%	3,175
15 国庫支出金	4,828,604	4,584,430	13.2%	94.9%	244,174
16 都支出金	3,737,220	3,676,955	10.6%	98.4%	60,265
17 財産収入	57,039	56,671	0.2%	99.4%	368
18 寄附金	1,646	1,644	0.0%	99.9%	2
19 繰入金	18,949	18,948	0.1%	100.0%	1
20 繰越金	563,994	563,994	1.6%	100.0%	0
21 諸収入	237,621	253,323	0.7%	106.6%	15,702
22 市債	1,777,800	1,777,800	5.1%	100.0%	0
歳入合計	34,849,377	34,694,549	100.0%	99.6%	154,828

〔歳出〕

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 議会費	341,605	336,438	1.0%	98.5%		5,167
2 総務費	4,351,248	4,300,290	12.7%	98.8%		50,958
3 民生費	13,926,300	13,403,114	39.8%	96.2%		523,186
4 衛生費	2,973,631	2,922,174	8.7%	98.3%		51,457
5 労働費	105,451	103,228	0.3%	97.9%		2,223
6 農林費	53,037	52,346	0.2%	98.7%		691
7 商工費	167,344	158,661	0.5%	94.8%		8,683
8 土木費	4,022,418	3,699,330	11.0%	92.0%	202,985	120,103
9 消防費	1,448,660	1,436,802	4.3%	99.2%		11,858
10 教育費	4,797,017	4,679,170	13.9%	97.5%		117,847
11 災害復旧費	1	0	0.0%	0.0%		1
12 公債費	2,654,256	2,651,529	7.9%	99.9%		2,727
13 諸支出金	630	494	0.0%	78.4%		136
14 予備費	7,779	0	0.0%	0.0%		7,779
歳出合計	34,849,377	33,743,576	100.0%	96.8%	202,985	902,816

## 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	167,927円	380,755円
市民サービス支出額	299,735円	679,615円

平成19年3月31日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(112,578人・49,651世帯)

### (1)市民の税負担額の状況

市 税 の 科 目	収入済額 (千円)	構成比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市 民 税	8,265,960	43.7%	73,424	166,481
固 定 資 産 税	8,280,214	43.8%	73,551	166,768
軽 自 動 車 税	72,257	0.4%	642	1,455
市 た ば こ 税	835,015	4.4%	7,417	16,818
特 別 土 地 保 有 税	0	0.0%	0	0
都 市 計 画 税	1,451,436	7.7%	12,893	29,233
合 計	18,904,882	100.0%	167,927	380,755

### (2)市民への行政サービス支出額の状況

予 算 科 目	支出済額 (千円)	構成比	1人当たり のサービス支出額 (円)	1世帯当たり のサービス支出額 (円)
総 務 費	4,300,290	12.7%	38,198	86,610
民 生 費	13,403,114	39.7%	119,056	269,947
衛 生 費	2,922,174	8.7%	25,957	58,854
土 木 費	3,699,330	11.0%	32,860	74,507
消 防 費	1,436,802	4.3%	12,763	28,938
教 育 費	4,679,170	13.9%	41,564	94,241
公 債 費	2,651,529	7.9%	23,553	53,403
そ の 他	651,167	1.8%	5,784	13,115
合 計	33,743,576	100.0%	299,735	679,615



表 1 2 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備 考
経常収支比率	89.5%	88.6%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。(一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
公債費比率	9.3%	8.7%	標準財政規模に対する公債費(市債の返済額)の割合。
財政力指数	1.055	1.082	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合。この割合が、1を超えると財政に余裕があるとされ普通交付税が交付されません。昭島市においては、平成17年度に引続き平成18年度も不交付団体となり、ほか14市が不交付団体となっています。

財政力指数・経常収支比率・公債費比率の過去5年間の推移

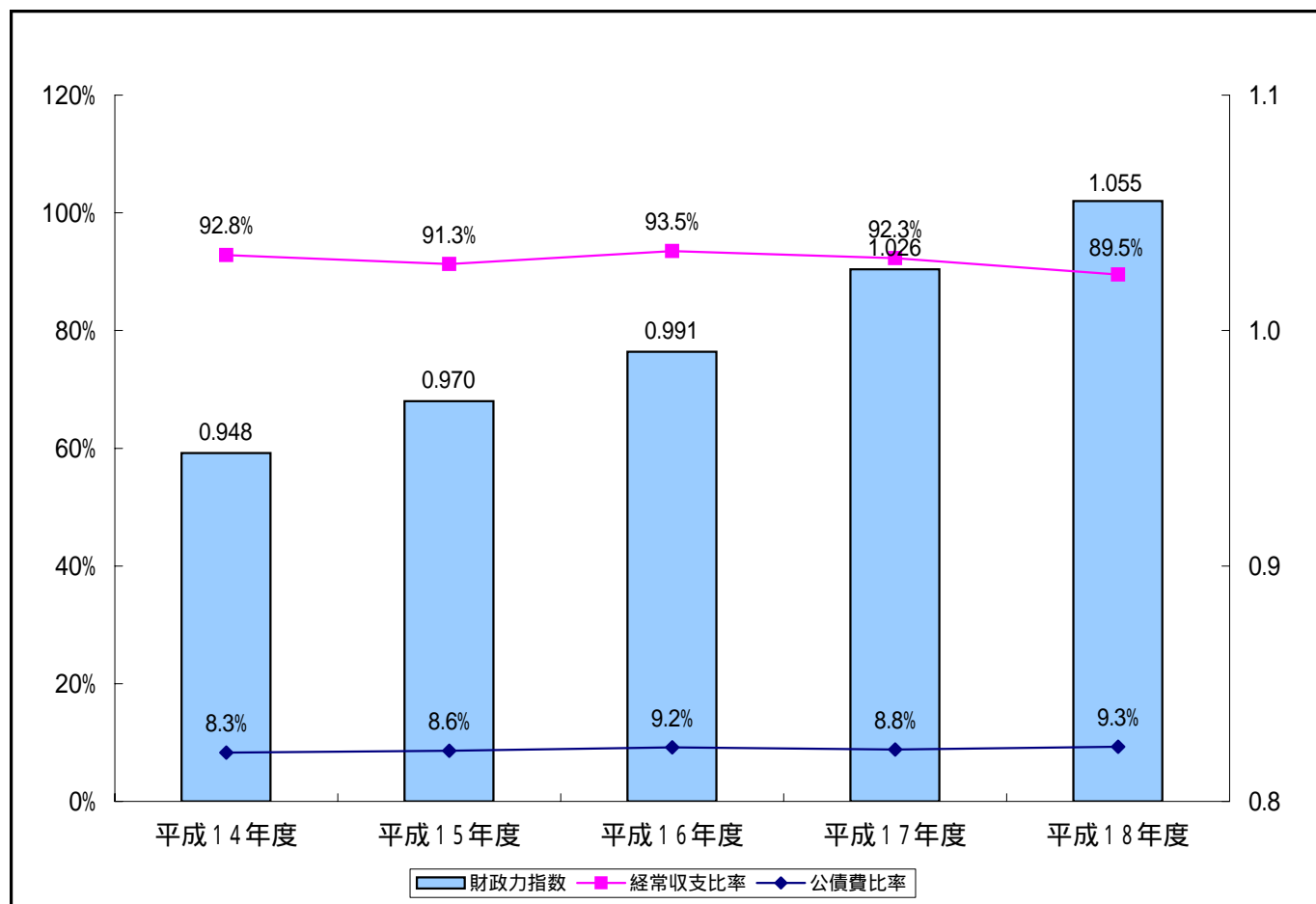


表13 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	2,904,957	2,599,452	26.6%	89.5%	305,505
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	1
3 国庫支出金	2,406,190	2,444,712	25.0%	101.6%	38,522
4 療養給付費交付金	2,197,886	2,198,462	22.5%	100.0%	576
5 都支出金	480,036	489,354	5.0%	101.9%	9,318
6 連合会支出金	2,200	2,200	0.0%	100.0%	0
7 共同事業交付金	632,790	563,424	5.8%	89.0%	69,366
8 財産収入	1	0	0.0%	0.0%	1
9 繰入金	1,461,601	1,461,599	14.9%	100.0%	2
10 繰越金	1	0	0.0%	0.0%	1
11 諸収入	23,213	24,278	0.2%	104.6%	1,065
歳入合計	10,108,876	9,783,481	100.0%	96.8%	325,395

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	183,100	170,128	1.7%	92.9%		12,972
2 保険給付費	6,642,275	6,577,107	65.8%	99.0%		65,168
3 介護保険納付金	618,304	618,295	6.2%	99.9%		9
4 老人保健拠出金	1,831,334	1,831,334	18.3%	99.9%		0
5 共同事業拠出金	620,818	586,490	5.9%	94.5%		34,328
6 保健事業費	12,501	12,066	0.1%	96.5%		435
7 基金積立金	1	0	0.0%	0.0%		1
8 公債費	132	0	0.0%	0.0%		132
9 諸支出金	79,601	78,349	0.8%	98.4%		1,252
10 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
11 前年度繰上充用金	117,810	117,808	1.2%	99.9%		2
歳出合計	10,108,876	9,991,577	100.0%	98.8%	0	117,299

表14 老人保健医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 支払基金交付金	3,645,245	3,580,263	55.1%	98.2%	64,982
2 国庫支出金	1,866,301	1,877,604	28.9%	100.6%	11,303
3 都支出金	479,075	478,525	7.4%	99.9%	550
4 繰入金	534,000	463,000	7.1%	86.7%	71,000
5 繰越金	76,361	76,361	1.2%	100.0%	0
6 諸収入	18,889	21,911	0.3%	116.0%	3,022
歳入合計	6,619,871	6,497,664	100.0%	98.2%	122,207

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 医療諸費	6,531,008	6,341,957	98.6%	97.1%		189,051
2 公債費	132	0	0.0%	0.0%		132
3 諸支出金	87,791	87,790	1.4%	99.9%		1
4 予備費	940	0	0.0%	0.0%		940
歳出合計	6,619,871	6,429,747	100.0%	97.1%	0	190,124

表15 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	974,000	976,945	19.9%	100.3%	2,945
2 国庫支出金	1,029,330	1,002,167	20.4%	97.4%	27,163
3 支払基金交付金	1,436,853	1,376,645	28.0%	95.8%	60,208
4 都支出金	693,792	690,854	14.0%	99.6%	2,938
5 財産収入	1	18	0.0%	1800.0%	17
6 繰入金	811,797	811,796	16.5%	100.0%	1
7 繰越金	57,334	57,334	1.2%	100.0%	0
8 諸収入	2,023	1,924	0.0%	95.1%	99
歳入合計	5,005,130	4,917,683	100.0%	98.3%	87,447

表16 下水道事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 分担金及び負担金	32,729	32,912	1.0%	100.6%	183
2 使用料及び手数料	1,784,831	1,807,219	53.3%	101.3%	22,388
3 国庫支出金	377,000	217,000	6.4%	57.6%	160,000
4 都支出金	10,851	10,850	0.3%	100.0%	1
5 繰入金	633,135	633,135	18.7%	100.0%	0
6 繰越金	55,907	55,907	1.6%	100.0%	0
7 諸収入	4	469	0.0%	11725.0%	465
8 市債	814,500	632,500	18.7%	77.7%	182,000
歳入合計	3,708,957	3,389,992	100.0%	91.4%	318,965

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	196,235	187,146	3.8%	95.4%		9,089
2 保険給付費	4,606,000	4,468,727	92.1%	97.0%		137,273
3 財政安定化基金拠出金	1,500	1,361	0.0%	90.7%		139
4 地域支援事業費	75,500	71,325	1.5%	94.5%		4,175
5 基金積立金	30,709	30,709	0.6%	100.0%		0
6 公債費	51,748	51,668	1.1%	99.8%		80
7 諸支出金	42,438	41,863	0.9%	98.6%		575
8 予備費	1,000	0	0.0%	0.0%		1,000
歳出合計	5,005,130	4,852,799	100.0%	97.0%	0	152,331

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	233,116	227,726	6.9%	97.7%		5,390
2 事業費	1,669,448	1,285,493	38.8%	77.0%		383,955
3 公債費	1,803,575	1,799,615	54.3%	99.8%		3,960
4 予備費	2,818	0	0.0%	0.0%		2,818
歳出合計	3,708,957	3,312,834	100.0%	89.3%	0	396,123

表17 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳 入】

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金 額	構成比		
1 使用料及び手数料	3,005	2,978	0.4%	99.1%	27
2 都 支 出 金	192,860	193,250	25.5%	100.2%	390
3 繰 入 金	446,777	376,777	49.7%	84.3%	70,000
4 保 留 地 処 分 金	37,700	37,706	5.0%	100.0%	6
5 繰 越 金	147,164	147,165	19.4%	100.0%	1
6 諸 収 入	2	5	0.0%	250.0%	3
歳 入 合 計	827,508	757,881	100.0%	91.6%	69,627

【歳 出】

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金 額	構成比			
1 総 務 費	124,057	118,958	15.7%	95.9%		5,099
2 事 業 費	701,850	637,639	84.3%	90.9%		64,211
3 公 債 費	754	0	0.0%	0.0%		754
5 予 備 費	847	0	0.0%	0.0%		847
歳 出 合 計	827,508	756,597	100.0%	91.4%	0	70,911